



うみほし通信

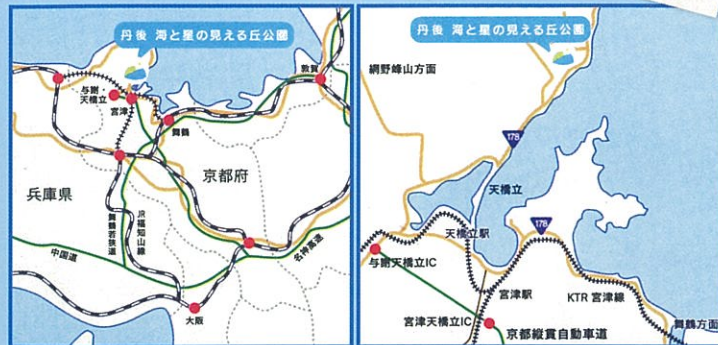
2016
vol.66

夏

より見やすく、楽しく!リニューアル第2号。

umihoshi information

アクセス



京都縦貫自動車道經由「与謝 天橋立IC」から
国道178号線を伊根方面へ約25分
京都駅・大阪駅から約2時間



京都丹後鉄道「天橋立駅」から丹海バスで伊根方面へ約40分
「波見口」バス停下車徒歩約30分(約2km)



「海と星の公園下」バス停下車徒歩約15分
(風の谷に続く急な山道です)

問合せ・申込み

京都府立丹後海と星の見える丘公園

開園時間 9:00~20:00(7~9月以外は17:00まで)

休園日 木曜日(祝日除く)及び年末~2月末

入場料無料/駐車場 200台(無料)

〒626-0211 京都府宮津市字里波見

TEL.0772-28-9111 / FAX.0772-28-9025

✉ e-ds@eco-future-park.jp

http://www.eco-future-park.jp

うみほし通信発行
公園指定管理者



NPO法人
地球デザインスクール

おかげさまで

開園10周年

Contents

Special
宮津・橋北の
たからものを守ろう

丹後グリーンバレーズ

海と共生、森と共生

重要里地里山500選

イベント~生き物の共生とみのり~

イベントスケジュール

~うみほし公園のイベントを紹介

NEWS

「命の塔」完成! 中には枝葉がざっしり。
そこが生き物のすみかになります。





おかげさまで 開園10周年 うみほし公園



うみほしの10年

2006

8月 手づくり事業

石窯やおくどさん、人気スポットのツリーハウスも来園者と一緒に作りました。たくさんの人の手が集まってつくられたんだね!



他にもこんなものも手づくり!

- ・円形劇場
- ・木らきらハウス
- ・石の地球



2009

「京都自然塾」導入!



富良野自然塾を主宰する脚本家の倉本聰氏が監修した環境教育プログラムを本州で初導入!!これまでに2,500人を超える人が体験しました。自然塾の動きは東京や今治など全国に広がってるよ!



2013

森づくりプログラム 開始



人も森も生きものたちも「いきいき」できる場所にするために森づくりプログラムを始めました。伐採や下草刈り、生きもののすみかづくり、散策道づくりなどの体験を通して、森の役割や生物多様性を考えるきっかけにしています。



2015

うみほしDAY

毎月最初の日曜日はちょっとスペシャルなうみほしの日! うみほしDAYのはじまり♪



○森もりキッズ



○どんぐりようちえん

「森のカフェ」の特別メニューもお楽しみに♪

2016

8月 これからは...

ハッチョウトンボ



これからも来園者のみなさんと一緒に

森も「いきいき」人も「いきいき」を

合言葉に心地よい場所を創っていきたいです



コバノミツバツツジ

○うみほしオリジナル曲作成



環境音楽家 小松正史さん(宮津市生まれ)

鳥のさえずりや葉っぱが風で揺れる音、近くの川や海の音など、公園を中心に自然の音を集めました。ピアノの音楽にその自然の音を組み合わせて、うみほし公園にぴったりの曲を作曲中。どんな曲になるのか、お楽しみに♪

○NEWメインゲート



もっと楽しくリニューアル
ただいま製作中!

他にも10周年企画が続々!

詳しくは、HPをチェックしてね♪

うみほし公園



※イラストはイメージです。



10周年
特別企画

EVENT INFO

umihoshi

夏ガキになろう!2016

7/30(土) 今年の夏ガキは1週間!公園からも飛び出して丹
 ~8/5(金) 後の自然をじっくり、たっぷり満喫しよう♪
 6泊7日



参加料金:58,000円
 集合場所:京都駅
 募集人数:10名(先着順)
 参加対象:小学4~6年生
 募集期間:7月12日(火)まで

チェーンソー合宿講習会

9/8(木) 初心者も女性も大歓迎!山・森好きな仲間と一緒に
 ~9(金) チェーンソーをマスターしよう!!
 1泊2日



時間:集合9月8日 9:00
 解散 9月9日 17:00
 参加料金:25,000円
 (1泊2日3食付)
 募集人数:15名
 募集期間:8月24日(水)まで

田ガキになろう!ファミリー~稲刈り編~

9/17(土) 無農薬の田んぼで育った稲を刈り取ろう♪刈り取
 ~18(日) った後は美味しくなるように稲木に干すぞ!
 1泊2日



参加料金:大人 10,000円
 小学生 8,000円
 (1泊2日3食付)
 参加対象:
 小学1~6年生とその親子
 募集人数:5家族25名
 募集期間:9月2日(金)まで

《稲刈り体験のみの参加》
 ■9月18日(日)9:00集合 14:00解散
 ■料金 1,500円/人(昼食付)

うみほしDAY

8/7(日) 毎月最初の日曜日はうみほしDAY!「森もりキ
 9/4(日) ャッツ」、「どんぐりようちえん」、「森のカフェの特
 10/2(日) 別メニュー」「スペシャル企画」など、楽しさい
 っぱい♪

8月スペシャル企画! 「第1回 虫とりハンター!コンテスト」

参加料金:300円
 参加対象:ちびっ子から大人まで
 時間:13:00~15:00



各昆虫にポイントを設定しており、ポイント制で競います。
 ※園内では、動植物の採集ならびに持ち帰りは禁止です。
 ※今回のイベントについても持ち帰りはできません。
 採集記念に写真を撮影しよう!

Special 宮津・橋北のたからものを守ろう ~丹後グリーンバレーズ~



海と共生、森と共生。

天橋立の北部から伊根町あたりを「橋北地域」と呼
 び、うみほし公園もそのエリア内にあります。ここは、
 国定公園の重要な一角を占め、ブナから棚田、川谷
 から海まで、森里海が「連環」した豊かな地域です。
 地域の中で上世屋は既に「日本の里100選」に選ば
 れていましたが、新たに波見谷とともに「重要里地里
 山500選」(右項目参照)に選ばれました。
 橋北では谷々に文化圏があり、隣接する上世屋と波
 見谷が選ばれたということは実は大きな意味がある
 のです。
 上世屋と波見谷は高度にして300mほどの差があ
 りその植生や生態系に違いがあります。しかし自然を
 象徴する「森」「川」その先の「海」、人々の暮らす「里」
 がお互いにつながり、影響し合っている姿があるの
 です。生物の多様性は、「里」の暮らしの中で「森」に手が

入ることで保たれています。そして山が蓄えた養分が
 肥沃な海を作ると言われていて、波見谷の眼下の海に
 は「ホンダワラ(海藻)の森」と豊かな漁場が広がって
 います。
 しかし、「里」の暮らしは過疎化が進み、荒廃してい
 る現実があります。今必要なのはそういった美しい谷々
 を守ろうとする人々がお互いに力を合わせる仕組み。
 そのために立ち上げたのが丹後グリーンバレーズ構
 想実行委員会なのです。「発案のときから考えれば、『重
 要里地里山500選』への選出も、耕作放棄地でのふ
 きの栽培などひとつひとつ解決していくことが実感で
 きることが多い」とメンバーはいう。
 丹後の森には希少種もいます。暮らしとともに手で
 触れることができる「生きた博物館」。いつしよに守つて
 いきませんか?

丹後グリーンバレーズ
 構想実行委員会
 メンバー



4/23(土)~24(日) イベント 第1弾 波見谷と上世屋を巡る 「里地里山ツアー」が行われました。

今回多くの参加者の方にご参加いただき実行委員会一同感激
 しております。
 地元、宮津高校の生徒が参加してくれたことは、とても嬉しく、
 そして非常にたのしく感じました。(うみほし公園/とっしー)

◇京都府立宮津高等学校写真部による写真



◀井上実咲さん



◀佐瀬千晶さん



◀山下亜未さん



◀塩見果林さん



~生き物の共生とみのり~

9/24(土)「身体全体で味わう重要里地里山」
 ~25(日)
 1泊2日
 上世屋と波見谷の選定エリアを巡り、共生とみのりを感じ
 る2日間。
 夜は、天然アユのバーベキューを囲みながら、熱く里山の
 未来を語ろう!



参加料金:9,800円(1泊3食付)
 募集人数:20名 ※最小催行人数10名
 参加対象:中学生以上
 募集期間:9月9日(金)まで

※定員に達し次第受付を終了します。
 現地集合・現地解散 京都府立丹後海と星の見える丘公園
 宿泊地:しおぎり荘

主 催:丹後グリーンバレーズ構想実行委員会
 お問い合わせ・お申込み
 事務局:京都府立丹後海と星の見える丘公園
 TEL:0772-28-9111 担当:野木



重要里地里山500に選ばれました!

日本の原風景の一つといわれる里地里山。
 里地里山は、長い時間をかけて人々が自然と寄り
 添いながらつくりあげてきた自然環境です。そうし
 た環境がより身近な存在であったことから、特有の
 文化や豊かな感性も育まれてきました。
 田んぼや小川、原っぱ、うら山など、人々がぐらし、
 集い、草花や鳥、昆虫などさまざまな生きものたち
 が、あたりまえにそばにいる空間。さまざまな命を
 育む豊かな里地里山を、次世代に残していくべき
 自然環境のひとつであると位置づけ、環境省によつ
 て「重要里地里山」(500カ所)が選定。
 そこに宮津・橋北地域から2カ所(京都府下で10
 カ所)が選ばれました。

イベント 第2弾

丹後グリーンバレーズ構想実行委員会